

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

発熱 頭痛 非ピリン系・非アスピリン系

第2類医薬品

ノーシンアセトアミノフェン錠

アセトアミノフェン配合 解熱鎮痛薬

胃にやさしい

7歳から大人までのめる

熱や痛みによく効く

ノーシンアセトアミノフェン錠は、アセトアミノフェンのみの単味製剤で、7歳のお子様から大人まで家族で服用できる解熱鎮痛薬です。小粒でのみやすい錠剤が、素早く溶けて、発熱・頭痛によく効きます。眠くなる成分が含まれておらず、また、ノンカフェインなので眠りを妨げることもありません。



使用上の注意

 (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用前後は飲酒しないでください

4. 長期連用しないでください



1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

相談する窓口

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性 発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

(裏面につづく)

ついでにこんなことも

相談する窓口

成分と作用 2錠中

成分	分量	作用
アセトアミノフェン	300mg	中枢に作用して熱や痛みを速くおさえます。

添加物としてヒドロキシプロピルセルロース、ケイ酸Ca、セルロース、ポビドン、ステアリン酸Mgを含有する。

効能

- 1) 悪寒・発熱時の解熱
- 2) 頭痛・関節痛・咽喉痛・耳痛・筋肉痛・肩こり痛・腰痛・神経痛・歯痛・抜歯後の疼痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛

用法・用量

次の用量をなるべく空腹時をさけて服用してください。
服用間隔は4時間以上おいてください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2錠	3回を限度とする
7歳以上15歳未満	1錠	
7歳未満の乳幼児	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (3) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのままのみ込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限をすぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先

本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

アラクスお客様相談室 ☎ 0120-225-081

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目2-26
受付：9:00~16:30(土・日・祝日を除く)

ARAX 株式会社 アラクス

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目2-26